

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|----|-----------------|
| ○事業所名 | 江戸川区篠崎児童発達支援センター | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 11月 18日 | | ～ 2025年 12月 6日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 11 | (回答者数) 5 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 11月 18日 | | ～ 2024年 12月 27日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 4 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 2024年 11月 18日 | | ～ 2024年 1月 31日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 25日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 【利用者と保護者の満足度】 質の高い訪問支援が提供されており、保護者は療育の効果を実感し、利用児童と保護者は満足されている。 | ・計画と立てて実践し、それを評価して改善することを繰り返すことで、実践に対する効果を確認して、訪問支援を提供している。 ・訪問員は社内のSVから指導を受けている ・訪問員は社内の勉強会に参加して、訪問支援におけるスキルの向上を図っている | ・保育所等訪問支援について研修を行い、訪問員のさらなるスキルアップを図る ・スキルチェックリストを作成し、サービスの質を担保する |
| 2 | 【訪問先の園の満足度】 実施する訪問支援について、訪問先の満足度が高い | ・保育所等訪問支援の開始前に、制度や介入方法等について話し合いを行って、双方合意のもと支援を開始している。 ・園や先生の方針を大切に、無理のない介入を行っている。 ・先生への助言は具体的であり、実現可能であることを意識して行っている。 | 対象児童に留まらず、クラス全体に良い影響があるような介入を目指す。 |
| 3 | 【利用者のニーズに合わせた支援】 利用者のニーズに合わせて、専門職が訪問員として支援にあたっている | ・心理師、作業療法士、保育士等、お子さんのニーズに合わせた専門職が、訪問員を担当している | 他の専門職に対しても、保育所等訪問支援の研修を行い、訪問員として支援できる職員を増やす。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 【サービスの拡充】 希望者全員に支援が行き届かない | 訪問員の不足 | ・訪問員の雇用 ・訪問員の育成 |
| 2 | 【フィードバックのタイミング】 訪問支援とそのフィードバックにタイムラグが発生することがある | 園の都合とセンター職員の出勤日の折り合いがつかない | 直接的なフィードバックと併せて、電話や遠隔等、代替の方法の使用を検討する |
| 3 | 【訪問時間】 訪問時間に偏りがあり、園の先生が見てほしい時間に合わせ、訪問できない時がある | ・訪問員の不足 ・園の都合とセンター職員の出勤時間の折り合いがつかない | ・先生のニーズを聞く時間を設ける ・訪問員の雇用 ・訪問員の育成 |

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 江戸川区緑崎児童発達支援センター

公表日 2025年 3月 25日

利用児童数 11

回収数 5

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| | 1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 | | | | | | ※該当せず |
| | 2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 | 4 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | | |
| 保護者 への 説明等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 3 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。 | 4 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|---|--|
| | 22 | 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 | 3 | 2 | 0 | 0 | |
| 非常時等の対応 | 23 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | 24 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 2 | 1 | 0 | 2 | |
| | 25 | 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | |
| | 26 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| 満足度 | 27 | 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | 28 | 事業所の支援に満足していますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | |

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 3月 25日

江戸川区篠崎児童発達支援センター

利用児童数

回収数 5

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|--------------|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | | | | | ※不備により集計できず。 |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 5 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 前半は保育園サイドから本児の様子や情報をお伝えすることが主でしたが、後半は専門的視野からアドバイスをいただき感謝しております。 本児にとっても困りごとや課題、対応策や遊びなどを知ることができ勉強になった。 どのようなことに困っているのか気づいてくれて、求めている助言をいただけて、大変助かります。 | |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 5 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 非常に丁寧に答えてくださいます。子どものことはもちろん、保護者対応への困りごとにも親身になって聞いてくれます。 | |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 5 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 本児に対しての関わりの中で悩みながら保育しておりますが、専門的な立場から「今のかかわりでOK」と言っていたらと安心して自信を持って関わることができました。 言葉が出ない為、あいうえお表でコミュニケーションが少し取れるようになったことは大変良かった。 子どもに対し、必要な配慮や対応方法を教えていただけなので、結果、解消・軽減につながっています。 | |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 5 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 今後ともよろしくお願いします。 | |
| その他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 行事等もあり、日程のすりあわせが難しい状況ですが、行動観察とフィードバックの間のタイムラグが少ない方が、アドバイスいただくことが保育にすぐ生かされておりありがたいと感じます。 同じ時間の設定での巡回が多かったので、様々な時間帯を見ていただければ良かった。 課題や療育の目標、計画などを見せてもらうことは可能か？ こちらの大変さや気持ちにも寄り添ってくださり、いつも無理のない範囲でのアドバイスをいただけるのでとても心強いです。いつもありがとうございます。 園に対象児がいる間は訪問支援を続けていただけたらとても助かります。 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 訪問のスケジュールとフィードバックの日程を、できる限り近い日程に設定し、園の先生方がアドバイスを活かして支援し易い環境を整えます。 訪問の時間帯を、園のニーズに合わせて、柔軟な対応ができるよう検討します。 必要に応じて、センターでの療育の様子や目標などを共有します。 支援の終結について、園としっかり話し合いを行い、無理のないフェードアウトができるように努めます。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 江戸川区篠崎児童発達支援センター | | 公表日 | | 2025年 3月 25日 | |
|--------------------------------------|---|---|----|-----|---|------------------|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など | 課題や改善すべき点 | |
| 環 境 ・ 整 運 備 営 ・ | 1 | 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。 | | | | ※該当せず。 | |
| | 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 1 | 3 | ・全員に希望調査を行っている ・希望者に対して職員が足りていない | 訪問員の育成 | |
| 業 務 改 善 | 3 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 0 | 令和7年度から公表している。 | | |
| | 5 | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。 | 2 | 2 | ・意見を求められることも、伝える機会の設 定もほぼなかった。訪問支援についてのコ ミュニケーションの機会がほぼ無い。 | | |
| | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。 | 3 | 1 | 第三者による外部評価は行っていない。 | | |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 0 | 社内の保育所等訪問支援SVからの研修を実施 している。 | | |
| 適 切 な 支 援 の 提 供 | 8 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。 | 3 | 1 | サービス利用開始前に児童発達支援管理責任 者と訪問員が園でのこどもの様子を観察した うえで、目標を設定し、それに沿って支援が 行われている。 | | |
| | 9 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 | 4 | 0 | 計画作成時に、訪問先施設の先生と打ち合わ せをした上で、書類を作成している。 | | |
| | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 12 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。 | 2 | 2 | | 支援前の情報共有を行う時間の確保 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 3 | 1 | | 支援後の情報共有を行う時間の確保 | |
| | 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。 | 4 | 0 | | | |
| | 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。 | 4 | 0 | | | |
| 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。 | 3 | 1 | | 保護者や園の意向を確認する機会を設ける | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 3 | 1 | | |
| | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 0 | | |
| | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | 4 | 0 | 社内において、保育所等訪問支援の勉強会を開催している。 | |
| | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | 1 | 3 | 自立支援協議会、子ども部会に参加する機会がない | |
| | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 3 | 1 | | お子さんとの関わり方や遊び方等について、ご家庭で実施可能なやり方を具体的に提示する。 |
| 保護者等への説明等 | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 | 0 | | |
| | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 | 4 | 0 | | |
| | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | 3 | 1 | | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 2 | | 保護者同士がコミュニケーションできるの機会について検討する。 |
| | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 2 | 2 | | |
| | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 36 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | 0 | | |
| 訪問先施設への説明等 | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 | 4 | 0 | | |
| | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 | 3 | 1 | 職員の出勤と保護者の都合の良い日程が合わず、他の職員が間接的にフィードバックすることがあった。 | 電話や遠隔など、代替手段でのフィードバックの実施。 |
| | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 0 | | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--|
| | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 | 4 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 4 | 0 | | |
| | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 0 | | |
| | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 0 | ヒヤリハットが起こった際には、報告書を作成し、夕礼の中で情報を共有することとなっている | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | 0 | 虐待防止のために、社内の有識者（竹島先生）が虐待防止マニュアルや子どもの権利擁護についての指針を作成し、適切な対応が行 | |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 4 | 0 | | |